

6:26 温泉薬師堂→砂湯
お湯取りの儀

眠い目をこすりながら、おごそかに行われる儀式。温泉薬師で巫女に酌み入れられた薬湯が、無言の若者の手によって露天風呂の砂湯まで運ばれます。

7:26 砂湯
露天風呂大掃除

天与の恵みへの感謝。ホラ貝を合図にいっせいに大掃除を開始。たわしやブラシを手に、岩や小石を磨きます。一般の方も参加できます。源泉の温もりを足裏で感じてみてください。その温度にきっと驚くはずですよ。

9:26 砂湯とその周辺
温泉感謝の集い(とうとうの湯)・温泉指南役口上(温泉道場)

こんこんと湧き出る温泉への感謝の気持ちを込めたセレモニーを開催。湯原地内11カ所に噴出する温泉を樽に詰め、大八車にて温泉街から露天風呂に運び砂湯と融合。温泉を清める儀式のあとには、砂湯の一番風呂が待っています。温泉指南役口上では、温泉の正しい入浴法やマナーなど神姿の指南役が迫力の口上を披露します。保育園児の鼓笛演奏・温泉朝市オープン・アマチュア無線露天風呂中継など



第22回 湯原温泉郷

温泉の恵みに感謝をこめて!

6・26 露天風呂の日

湧き出でる温泉に感謝!

温泉を守り続けてくださった先人に感謝!

温泉を支える地元の方々に感謝!

お越しくださるお客様に感謝!



◆日時: 6月26日(木) 6:26~15:26 ◆場所: 湯原温泉街周辺

◆問い合わせ先 湯原支局総務振興課 Tel 0867-62-2011



10:26 湯原温泉街周辺
無料貸切風呂抽選・桜木坊天狗太鼓・ちんどんゆばらなど

無料貸切風呂の抽選受付(午後の部は12:00受付)が行われるのをはじめ、桜木坊天狗太鼓の勇壮な和太鼓演奏や昔懐かしのチンドン屋によるパフォーマンスが披露されます。そのほか、ガレージセール・チャリティーバザー、御前酒などの試飲コーナー、緑台囲碁・将棋コーナー(景品有)、野点茶席が温泉街に出店。湯原温泉の旅館や各家庭から出る使用済みの天ぷら油からできた燃料(EDF)を利用したロンドンタクシー無料試乗会なども開催。

11:00 温泉街
浴よく夢浴

大人気!旅館・ホテルの内湯を無料開放。さらに市民には25日から3日間無料開放。

11:26 鼓岳前
NHK「エコロジア号」
アコースティックコンサートなど

アコースティック演奏や桜木坊天狗太鼓などを披露。

13:26 田羽根川
かじかの声を聞く会
湯原に生息するカジカガエル。銀鈴を転がすような鳴き声が楽しめます。

15:26
ありがとう露天風呂
イベント終了。静かな時間が戻ってきます。宵の温泉街をお楽しみください。

自慢の温泉

身近な観光地としてなじみの深い湯原温泉。それでも、この温泉そのものの魅力は、意外に知られていません。まずは知る「ことから」、温泉をもっと楽しく利用するために、湯原の温泉指南役、古林伸美さんにお話を伺いました。

実は、全国有数の温泉

「砂湯」の露天風呂は全国でも有名ですが、温泉そのものは、地元の人にも意外に知られていないんです。地元向けにあまりPRしてこなかったのも原因かもしれません。湯原の源泉は、15カ所あって、1分間に約6,000リットル、利用者1人分の湯量にすると、一晩で15リットル、日本一の噴出量を誇る草津温泉さえ抜いていきます。またその全ての源泉がエコそのものの「自噴泉」というのが湯原温泉の誇りです。日本でも数少ない本格派の温泉地といえます。

温泉を語れるように

今から5、6年前、温泉指南役養成事業を始めました。湯原温泉の温泉力は全国でもトップクラスです。でも、その割には、市民の皆さんや、ましてや地元

の人であってもこの温泉のことをよく知らなかった。そもそも温泉について語れる人がいなか



西の横綱（霧天風呂砂湯）

25年くらい前、野口冬人さん（現在旅行作家の会長）のお墨付きで霧天風呂番付の西の横綱に認定されました。

ったのです。そこで、自慢の温泉をちゃんと語れるようになり始めたのが温泉指南役の養成なのです。例えばこんな風に、「湯原温泉の泉質は、低張性アルカリ性高温温泉。低張性というのはお肌にしみ込みやすくして潤いをあたえます。アルカリ性のpHは9、23、温泉に浸かっている、角質化した肌を溶かしてツ

つたのです。そこで、自慢の温泉をちゃんと語れるようになり始めたのが温泉指南役の養成なのです。例えばこんな風に、「湯原温泉の泉質は、低張性アルカリ性高温温泉。低張性というのはお肌にしみ込みやすくして潤いをあたえます。アルカリ性のpHは9、23、温泉に浸かっている、角質化した肌を溶かしてツ

ルツルにしてくれま。そのまま湯掛け込んでしまいたいようなお湯です。湯上りには温泉に保湿作用の成分があるので、タオルで軽くふいて、あとはすり込むだけでいいです。」と、このように昔ながらの温泉の入り方を語れるようになりましようという事です。目標は、まらち中みな温泉指南役。現在は、65名が認定されています。温泉指

のある方には、ぜひ参加してもらいたい湯原のPRをしてもらいたいと思います。

環境への取り組みも

天ぷら油の廃油で作ったバイオディーゼル燃料で走るロードンタクシーで環境問題に取り組みを流さないように。川に天ぷら油を流さないようにするため始めたのがきっかけ。川には、湯原のシンボルでもある「ネハンザキ」や「カシガガエル」、「ホタル」、そしてなにより大切な「温泉」があります。湯原の温泉は、無償に続く自然サイクル型。降った雨が長い年月をかけてしみ込み、露天風呂などに自然に湧き出してくる。そのまま川に流れています。環境負荷のからさない自然に一番やさしい温泉なのです。この川からの自然の恵みを大切にするために、エコへの取り組みが始まったのです。これを使えば有害な化学物質も含まれないし、天ぷら油を川へ流さないですみますから。

自然の恵みへ感謝を

「ダムといで湯の里」としてまちのシンボルとなっていた露天風呂「砂湯」。ちょうどそのころ、この「砂湯」が露天風呂

*ハンザキーオオサンショウクウ



「砂湯」を掃除するシルバー人材センターの皆さん。掃除は、毎週水曜日の早朝行われています

温泉に行こう

温泉とまちづくり

番付の「西の横綱」として認定されました。これをまちの活性化に利用しない手はないだろうと、当時の若者（今のおじいちゃんたち）が始めたのが、「6・26 霧天風呂の日」です。そのころは、露天風呂ブームでもあり、時代の波に乗ったわけですね。湧き出でる温泉に感謝し、それを守り続けてくださった先人に感謝し、またそれを支える地元の人に感謝し、お越しくくださったお客様に感謝する。そんな意味が、このイベントには込められています。市民の皆さんに全国に誇れるこの温泉を知っていただくに、利用していただくきっかけになると思います。

「砂湯」の混浴が許されているのは、湯治場としての役割から。年老いた母親を孝行息子が病氣などの治療に付き添って入浴するには、混浴である必要があったのです。温泉はほかに運べない地域資源ですから。全国の湯治場のみならずと地域資源を活用したまちづくりの取り組みについて話し合います。一般の方でも温泉に関心のある人や地域づくりに関心のある人は、いい機会ですので、ぜひ一度泊っていただいで、湯原温泉を肌で感じてほしいものです。

（古林伸美さん 談）

温泉道場

自称温泉通とおられる方でも、いざ「温泉とはどんな物？」誰かから訪ねられたとき、ちゃんとしたお答えが出来ますか？温泉についての一般知識と正しい入浴法、お風呂の作法などを楽しく伝授し、受講後は、温泉指南役のライセンスが貰える「温泉道場」を行っています。温泉指南役を取得すると温泉が100倍楽しめますよ！



「温泉指南役」免許証
湯原の温泉自慢を重点的に、話し方などの表現方法からご教授します。

申し込みは、E-mail:nobu@net626.co.jp
または、FAX0867-62-2300までお願いします。



手湯足湯に来ていた観光客に、早速自慢の湯原温泉をPRする温泉指南役の古林さん

古林伸美さん (55) 湯原温泉

プチホテルゆばらリゾートのオーナーであって、湯原町旅館協同組合理事長の古林さん。「我々が頑張らないと真庭の名前が売れないから」と自慢の温泉を通して、観光の最前線で活躍中。宿泊客は、本物志向になってきている。今は自慢のとくと、湯原温泉の未来像を模索中。

「6・26 霧天風呂の日」前日も熱い！！ 第3回現代湯治サミット

温泉と健康や環境を考えた取り組みや滞在型温泉地への提案など、地域資源を活用した取り組みの今後の方向性を探ります。

- 平成 20年6月25日（水）13:00～19:30
- 湯原ふれあいセンター（真庭市湯原温泉）
- 第1部 講演・パネルディスカッション
- 第2部 交流会
- 参加費 第1部無料、第2部 5,000円
- 申込は6月10日まで
- 問い合わせ先
湯原町旅館協同組合 Tel.0867-62-3024
- 主催 現代湯治研究会
湯原の里振興プロジェクト委員会